

畑で野菜を育てよう「野菜すごろくを作ろう」

指導者

1 単元の構想

<児童の実態と目標> ※個人情報保護のため省略

児童	実 態	目 標 (◇自立活動の目標)
A		
B		
C		
D		
E		
F		
G		
H		
I		

### <単元について>「野菜すごろくを作ろう」

今年度本学級の生活単元学習・自立活動では、学校農園での野菜栽培活動を学習の中心とし、取り組んでいる。本単元は、野菜の成長過程や栽培活動の振り返りを行う活動として位置付けている。

生活単元学習としては、すごろく作りやすごろく遊びを通して、自分の思いや考えを相手意識をもって伝え合う力、サイコロの目やマス数を数える数的な感覚、マスの内容や指示を文章や絵で表現する力を養うことができると考える。自立活動としては、子ども全員が経験したことがあるすごろくを取り入れることで安心して意欲をもって活動をし、グループでの話し合いにより友達とやり取りする楽しさを感じながら場や相手に応じたコミュニケーション能力や自分とは違う友達の考えに気付き受容する力を養うことができると考える。

また、生活単元学習と自立活動を合同で行うことで、学年や学級の違いによるお互いのよさを活動の中で認め合ったり、グループでの活動を通して伝え合う楽しさや喜びを実感したりすることができると考える。

### <目指す子どもの姿>

#### 主体的な学びの姿

- ・写真などを手がかりにし、野菜栽培活動を想起し、すごろく作りに興味をもつ。
- ・自分の思いや考えをもち、相手に伝えようとする。

#### 対話的な学びの姿

- ・相手の話を相槌や質問を交えて聞く。
- ・互いの考えを受け入れる。
- ・互いの考えを補い合いながら活動をする。

### 研究の柱 1 ①主体的に学ぶための見通し

- ・児童の活動経験を生かした学習の流れや活動を設定するとともに、単元の指導計画表を示しゴールまでの見通しをもつことができるようにする。
- ・写真などを活用した資料提示を行い、自分の経験や野菜の成長過程を想起できるようにし、主体的に学ぶための見通しがもてるようにする。

### 研究の柱 3 ①児童の実態把握に基づいた指導目標・指導内容の設定

実態把握に基づいて設定した個々の児童の指導目標を達成することができるよう、話し合う際のモデルとなるイラストや話型の提示や、互いの考えを視覚的に捉えられるようなホワイトボードの活用、マスを作る際のヒントカード、平仮名表の活用など、個に応じた手立てを講じる。

## 3 単元の学習計画

### (1) 単元の指導目標

	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
生活単元学習	自分の経験や友達との話し合いをもとに、すごろくのマス絵や文で書いたり、すごろくのルールを理解して遊んだりすることができる。	自分の考えを伝えたり、相手の考えを受け止めたりしながら、すごろくの内容を工夫したり決定したりすることができる。	すごろく作りに興味や関心をもち、友達と一緒に活動を楽しみ、最後まで参加しようとする。

自立活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と一緒に活動を楽しみ、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりすることができる。(児)</li> <li>・経験したことをもとに互いの考えを話し合い、すごろくのマスを自分なりの方法で表現したり、ルールを理解して遊んだりすることができる。(児)</li> <li>・グループ活動で友達の話の聞いたり自分の考えを話したりするなど相談し、話し合いをすることができる。(児)</li> </ul>
------	--

## (2) 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生活単元学習	自分の経験や友達との話し合いをもとに、すごろくのマスを描や文で書いたり、すごろくのルールを理解して遊んだりしている。	自分の考えを伝えたり、相手の考えを受け止めたりしながら、すごろくの内容を工夫したり決定したりしている。	すごろく作りに興味や関心をもち、友達と一緒に活動を楽しみ、最後まで参加しようとしている。
自立活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と一緒に活動を楽しみ、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりしている。(児)</li> <li>・経験したことをもとに互いの考えを話し合い、すごろくを作ったり遊んだりしている。(児)</li> <li>・グループ活動で友達の話の聞いたり自分の考えを話したりするなど相談し、話し合いをしている。(児)</li> </ul>		

## (3) 単元の指導計画 (10時間)

時	主な学習活動	指導の手立て	評価規準 (評価方法)	
			生活単元学習	自立活動
1	○学習の見通しを立てる。 ・畑に植えた野菜や栽培活動の経験を思い出し、振り返りとして野菜すごろくを作ることを知る。	・4月から今までの野菜の栽培活動について、写真を提示しながら振り返ることができるようにする。		自立活動については、第1時～第10時の間で各児童について評価していく。
2	・市販のすごろくで遊び、すごろくの遊び方や楽しさを体験する。 ・すごろく作りの計画を立てる。	・すごろく作りの手順を確認し、学習計画のイメージをもつことができるようにする。	【主体的】 すごろく作りに興味や関心をもち、友達と一緒に活動を楽しみ、最後まで参加しようとしているか確認する。(観察、発言)	【児】 友達と一緒に活動を楽しみ、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりしているか確認する。(観察、発言、振り返り)
3	○すごろく作りのグループ分けをし、スタートから共通するマスまでの指示を話し合って書く。	・マスの指示を考える際にもととなる写真などを提示する。		【児】 経験したことをもとに互いの考えを話し合い、すごろくを作った

<p>4 本時</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに話し合い、すごろくにしたい内容を考える。</li> </ul> <p>○グループごとに話し合っ て、写真などをもとにしな がらマスの指示を考えて 書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・試しのすごろくをし、マスの指示などをよりよいものに修正する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜栽培の写真の中からグループのテーマに会う写真を選び、どんな内容をマスに書きたいか話し合うようにする。</li> <li>・文章を書く際は、文の型を記入したヒントカードなどを活用できるようにする。</li> </ul>	<p>【知・技】</p> <p>自分の経験や友達との話し合いをもとに、すごろくのマスを書いたり、すごろくのルールを理解して遊んだりしているか確認する。(カード, 観察, 振り返り)</p>	<p>り遊んだりしているか確認する。(カード, 観察, 発言, 振り返り)</p> <p>【見】</p> <p>グループ活動で友達の話を聞いたり自分の考えを話したりするなど相談し、話し合いをしているか確認する。(観察, 発言, 振り返り)</p>
<p>5</p>	<p>○ゴールまでの共通するマスの指示をグループごとに話し合っ て書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早く終わったグループは指示カードなどを作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指示カードの文例や見本を提示する。</li> </ul>		
<p>6</p>	<p>○みんなが楽しく公平に参加できるように、ルールを話し合っ て決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに必要だと思うルールを話し合っ て発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで経験したすごろくのルールを想起できるようにする。</li> </ul>	<p>【思・判・表】</p> <p>自分の考えを伝えたり、相手の考えを受け止めたりしながら、すごろくの内容を工夫したり決定したりしているか確認する。(観察, 発言)</p>	
<p>7</p>	<p>○すごろく大会の役割を決め、準備をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一役の役割を担当して、全員ですごろく大会へ参加することを確認する。</li> </ul>		

8	○野菜すごろく大会をする。 ・グループごとにサイコロをふってすごろくのコマを進める。	・役割やルールの掲示を行い、児童が確認しながら活動できるようにする。 ・活動の中で確認が必要なことが発生した際は、教師が状況を整理し、改善策を考えられるようにする。		
9	○すごろく大会の振り返りをする。 ・すごろく大会で楽しかったことやがんばったことを文章や絵で書く。	・すごろく大会の役割分担や写真などを見せて、振り返りを行う。		
10	○PTA 親子レクで、お家の方とすごろくをする。			

#### 4 本時の指導

##### (1) 目標

生活単元学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真を手掛かりにし、野菜栽培と関連したマスの内容を教師と一緒に絵や文で書くことができる。(児)</li> <li>・写真と野菜栽培の経験を結び付けながら、マスの内容や指示を文章で書くことができる。(児)</li> <li>・グループの友達の考えも参考にしながら、マスの内容や指示を考え、文章で書くことができる。(児)</li> </ul>
自立活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と一緒に活動を楽しもうとすることができる。(児)</li> <li>・グループでの話し合いで、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりしようとしている。(児)</li> <li>・グループで話し合ったことを参考にし、マスの内容や指示を自分なりの方法で表現することができる。(児)</li> <li>・気持ちを落ち着かせてグループでの話し合いに参加し、マスの内容や指示を自分なりの方法で表現することができる。(児)</li> <li>・友達の話や相槌や質問を交えながら聞いて話し合いに参加し、マスの内容や指示を自分なりの方法で表現することができる。(児)</li> </ul>

## (2) 展開

段階	学 習 活 動	指導上の留意点 (・) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価</span>
つ か む  5分	1 前時までの学習を想起する。 2 本時の学習内容について確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">野菜すごろくのマスを話し合って作る。</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時までに作ったマスの内容をみんなで読んで確認する。</li> <li>単元計画を掲示し、本時の内容を確認する。</li> <li>楽しくすごろくができるよう、マスの内容をグループで話し合って考えることを確認する。</li> </ul>
か ん が え る ・ あ ら わ す  35分	3 グループごとに話し合い、マス作りをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>グループごとにテーマに合った写真を選ぶ。</li> <li>写真をもとにしなが、だれがどんなマスを作りたいか話し合う。</li> <li>一人2マスを絵や文章で作る。</li> <li>必要に応じ、互いのグループの作ったマスや話し合いの様子を見合い、自分のグループの活動に生かす。</li> <li>マスができたら試しのすごろくをしてマスの内容を修正するなどし、よりよいものにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>野菜栽培活動の際の写真を提示し、各グループのテーマに合う写真を選択できるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">【自立①】(発言, 観察)</div></li> <li>各グループに教師が入り、児童の考えをつないだり、ホワイトボードを活用し話し合っている内容を視覚化したりする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">【自立②】(発言, 観察)</div></li> <li>考えを表す際、ヒントカードや平仮名表などを提示し、個に応じた支援を行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">【生単①②③】(観察, ワークシート)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">【自立③④⑤】(観察, 発言, ワークシート)</div></li> <li>話し合いでは、教え合ったり、励まし合ったりする姿を認め、意識できるようにする。</li> </ul>
ふ り か え る  5分	4 学習の振り返りと次時の確認をする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>グループごとにがんばったことや友達のがんばっていたことを話し合い、発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>よかったことやお互いのがんばりを認め合う発言を取り上げ称賛する。</li> <li>めあてに花丸を付け、本時のがんばりを確認できるようにする。</li> </ul>

## (3) 評価

	おおむね満足できる	個別の配慮
生 活 単 元 学 習	① 写真と結びつけながら、野菜栽培と関連したマスの内容を教師と一緒に絵や文で書くことができる。(児)	<ul style="list-style-type: none"> <li>拡大した写真の掲示</li> <li>平仮名表の提示</li> </ul>
	② 写真と野菜栽培の経験を結び付け、マスの内容や指示を文章で書くことができる。(児)	<ul style="list-style-type: none"> <li>文の型を書いたヒントカードの提示</li> </ul>
	③ 友達の考えも参考にしながら、マスの内容や指示を考え、文章で書くことができる。(児)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホワイトボードで話し合いの状況の図示</li> </ul>
	① 友達と一緒に活動を楽しもうとすることができる。(児)	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の流れの掲示</li> </ul>

自立活動	②	グループでの話し合いで、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりすることができる。(児)	・話し合いのイメージ化(イラストなど)
	③	写真やグループで話し合ったことを参考にし、マスの内容や指示を自分なりの方法で表現することができる。(児)	・本時の流れの掲示 ・文の型を書いたヒントカードの提示
	④	グループでの話し合いに最後まで参加し、マスの内容や指示を自分なりの方法で表現することができる。(児)	・支援が必要な際のお助けカードの提示
	⑤	友達の話を相槌や質問を交えながら聞いて話し合いに参加し、マスの内容や指示を自分なりの方法で表現することができる。(児)	・ホワイトボードで話し合いの状況の図示

※参考資料

自立活動の内容6区分27項目 (岩手県立総合教育センター特別支援学級経営の手引きより)

<p><b>1 健康の保持</b></p> <p>(1)生活のリズムや生活習慣の形成に関すること (2)病気の状態の理解と生活管理に関すること (3)身体各部の状態の理解と養護に関すること (4)障害の特性の理解と生活環境の調整に関すること (5)健康状態の維持・改善に関すること</p> <p><b>2 心理的な安定</b></p> <p>(1)情緒の安定に関すること (2)状況の理解と変化への対応に関すること (3)障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること</p> <p><b>3 人間関係の形成</b></p> <p>(1)他者とのかかわりの基礎に関すること (2)他者の意図や感情の理解に関すること (3)自己の理解と行動の調整に関すること (4)集団への参加の基礎に関すること</p>	<p><b>4 環境の把握</b></p> <p>(1)保有する感覚の活用に関すること (2)感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること (3)感覚の補助及び代行手段の活用に関すること (4)感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること (5)認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること</p> <p><b>5 身体の動き</b></p> <p>(1)姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること (2)姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関すること (3)日常生活に必要な基本動作に関すること (4)身体の移動能力に関すること (5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること</p> <p><b>6 コミュニケーション</b></p> <p>(1)コミュニケーションの基礎的能力に関すること (2)言語の受容と表出に関すること (3)言語の形成と活用に関すること (4)コミュニケーション手段の選択と活用に関すること (5)状況に応じたコミュニケーションに関すること</p>
--	--